



★今月の言葉「好奇心」:「大切なのは疑問を持ち続けることだ。神聖な好奇心を失ってはならない。」
(アルベルト・アインシュタイン) なぜ? どうして? を大切にしたい。

特別記事

- 「旅に出よう」「未知なる世界へのあこがれ」 駒沢女子大学観光文化学准教授：鮫島 卓先生に聞く
 - ・そもそも先生が旅に目覚めたのは、小学3年生の時の経験にまで遡る。その日に何が…?
 - ・世界一周ひとり旅：学生時代のバックパッカーの旅と、その後21年間の旅行会社勤務も含め、これまで65カ国を訪れた。その貴重な体験のなかから、旅を通して見えてくるものは何か。
 - ・その最も大きなものは、「原体験の力」であるという。…それは、第二次大戦末期にアメリカ軍は当初、京都に原爆が投下するはずだった。ではなぜ広島に投下されることになったのかということにもつながるのです。そこに働いたのが、「原体験の力」だったことを知るのです。
 - ・「人生の節目の旅」「自分の世界を広げる旅」そして「自分の足で歩くこと」の意味を問う。

★羅針盤：古生物研究者・山本哲也氏の「虹を見つめつつ」です。 14分
・私の心はいつも/空に虹を見ると高鳴る。・・・との書き出しではじまる。イギリスの湖畔詩人：ワーズワースの「虹」から始まります。そして、聖書に約束されている「虹」とは？




★愛に出会った!「ありのままの姿で」ホノルル・キリスト教会 関 真土 牧師 18分
・「ありのままの姿で」「素顔のまま」「自分らしく」…とても響きのいい言葉です。でも、改めて本当の自分の姿って何だろうと考えると、意外と考えてしまいます。
・もし、私たちが、ありのままの姿で生きることができるとすれば、それは、恐れが取り除かれた時です…そのときとは？

★思秋期における人間関係…第4回「甘え」の意味 老年精神科医・和田秀樹 28分
・脳の老化予防の重要なポイントは「素直に人に甘えることができるか」ということだと言います。和田先生お勧めの、「甘える能力」を高めて、明るい日々を歩みたい。

★ヴィーガン男子のひとりごと… ダンテ・オレール (小学校英語教師) 32分
・今月は「ヴィーガンのアスリートたち」、かの有名な金メダリストのカール・ルイスをはじめ、いかに多くのスポーツ選手が採食で体を維持しているかに驚きます。

★「終の棲家をめざして」 40分
理学療法士・田村陽子さん
・「本当の強さ」…御年百歳のヤエさんの入所理由を読んでビックリ、嫁姑問題。百年生きて来て、嫁との不仲のため終の棲家を出されるとは穏やかでない。
・「おしん」の故郷、山形の話を楽しそうに話し、面会に来ない嫁の悪口など一切しない…辛さを幸せに変える力を持つヤエさんの強さ。

★山口ももよのベジ薬膳 64分
美味しく、楽しく、美しく
・春野菜の稲荷寿司
春野菜でデトックス：青々とした野菜をたくさん摂って体の代謝をこころがけます。
・苦みのある食材は熱を下げ、血液を浄化する…菜の花やセロリやセリがおすすめ。
・ご飯に、黒米を少し加えて炊くと、
ご飯がピンク色になって可愛らしいお寿司に 

★いのちいとおし=「肺」: 絶妙なガス交換装置 健康増進クリニック院長・水上 治 医師 44分
・いのちの「い」、いきるの「い」は古代の日本語の息の「い」からきているという説もあるという。肺の機能を興味深く学び、3・2・15の呼吸法をマスターして健康に…。

★「子どもたちの幸せをつくる」…教室という場 草野知子 (鹿児島三育小学校教師) 50分
・新年度、新入生を迎える教室ですべきことは? まず「自分のことは自分でする」そして「失敗して考える」、日常生活で起こる具体的な事例をもとに、子どもの成長を考える。

その他 ★「旅人の視点」:《東方教会とカトリック》 23分
★「生きること信じること」:《十代の少年が単身で渡った南米・パラグアイでの経験》 35分